わくわくとしょかん

第 158 号(2020 年秋号)編集発行:福島市立図書館児童室 でんわ 531-6551



おはなしかいのおしらせ





とようびのおはなしかい

まいしゅうどようび じかん 2 じ~2 じ 2 O ぷん たいしょう 4 さい~小学生









- ・マスクをつけよう!
- ・おはなしかいのまえとあとは、てあらい・うがいをしよう!
- ・ねつがあったり、せきがでたりするときは、おはなしかいに いくのはやめよう! (いえで、ねつをはかってきてね)



※じかんやばしょがかわったり、 おやすみになることがあります。 くわしくは、としょかんにきいて ください。

としょかんカレンダー





	月	火	水	木	金	土		月	火	水	木	金	土
				1	2	3	1	2	3	(4)	5	6	7
4	5	(6)	7	8	9	10	8	9	(10)	11	12	13	14
11	12	(13)	14	15	16	17	15	16	(17)	18	19	20	21
18	19	(20)	21	22	23	24	22	23	(24)	25	26	27	28
25	26	(27)	28	29	30	31	29	30					

- …福島市立図書館のお休みです。
- … 字どもライブラリーのお休みです。
 - ※学習センター図書室については、各学習センターにお問い合わせください。

E(えほん)



あたらしいほん



『あなふさぎのジグモンタ』 (E タカオ)

とみなが まい/作 たかお ゆうこ/絵

ひさかたチャイルド



ジグモのジグモンタは、ふくのあなをふさ ぐ「あなふさぎや」というしごとをしています。 でも、あたらしいものをほしがるひとがふえ て、おきゃくさんがこなくなりました。かなしく なったジグモンタが、きばらしにもりへでか けると…。いまあるものをもっとすてきにする おはなし。

『きっとどこかに』 (E ジョン) リチャード・ジョーンズ/作 福本 友美子/訳 フレーベル館



ひとりぼっちで、かえるいえのないこいぬは、まちにまよいこみました。こいぬは、おいしいにおいのするおみせにしのびこむと、おいてあったごはんをひっくりかえしてしまいます。あわててにげだし、こうえんでふるえていると、だれかがちかくにやってきて…。

/ (よみもの)



『きつねのしっぽ』 (Y913 オクハ)

おくはら ゆめ/作 小峰書店



たいせつなしっぽのお手入れを、まいにちしているきつね。しかし、ある雨の日、お手入れにつかうとくべつなクシがみつかりません。そとへさがしにいきますが、ちかくの木にカミナリがおちて…。たいせつなものを、だれかのためにかしてあげられる、やさしさがつまったものがたり。

『**秘密のノート**』 (Y93 コツト) ジョー・コットリル/作 杉田 七重/訳 小学館



人を笑わせるのが大好きなお調子者のジェリー。彼女の秘密は、友だちにも言えない本心や悩みを、自分だけのノートに書くこと。しかし、とある人物との出会いがきっかけとなり、ジェリーは本当の自分をみんなに見せることを決心します。

B(そのた)



ずいがい だいけんきゅう 水害の大研究 る?』

なぜ起こる? どうそなえ (B36 スイガ) 河田 惠昭/監修 PHP研



日本では毎年のように水害がおきています。水害とは、大雨で家が流されたり、土砂崩れが起きたりすることです。どうして水害が起きるのか、水害が起こる前と起きた後ではどんなことをしたらいいのか、この本を読んで準備をしておきましょう。

『いるった・あつめた ぼくのマツボックリ 図鑑』 (B47 モリグ) 盛口 満/絵・文



小さくてまだとじたままのものから、海外の大きくてヘンテコな形のものまで、いろいろな種類のマツボックリが大集合。マツボックリをバラバラにしたらどうなるのかな? みんなもマツボックリを探しにでかけてみよう。

どこかな?

『かくれているよ海のなか』 (E タカク) 高久 至/しゃしん かんちく たかこ/ぶん アリス館



きれいなサンゴのなかにまぎれたり、 いしにそっくりだったり、かいそうのまねを したり、じょうずにかくれるうみのいきもの たち。いったいどこにいるのか、きみは みつけられるかな? しゃしんのなかから さがしてみよう!

『日本カエル探検記 減っているってほんと!?』 (B48 セキシ) 関 慎太郎/写真・文 少年写真新聞社



でもそのカエルの住む場所が少なくなっている? カエルを撮り続けてきた関さんが日本全国に住むカエルを探しにいきます。全48種類のカエルの生き方、減ってしまう理由の他、外国から来て住みついてしまった種にもかれています。

『まいごのしにがみ』(Y913 イトウ) いとう みく/作 田中 映理/絵 理論社



公園にいたぼくの前に現れた優しそうなおじさん。その正体は、なんと迷子の を神!? 涙に弱くて、道端でしおれた はなを見つけると放っておけない、まるで を持た。 を見つけるとなっておけない、まるで とはがみ 死神にむいていないおじさん。だけど…。

ちょっとドキっとして、最後は心が温まるお話です。



おはなしかいでよんだ本



7月からのおはなしかいでよんだ本を、一部ですが紹介します。

おはなしかいに菜られなかった子も、ぜひよんでみてくださいね!



7/25 テーマ「おばけ」

「めっきらもっきらどおんどん」(E フリヤ) 長谷川 摂子/作 ふりや なな/画 福音館書店

「ハンタイおばけ」(Eオドリ) トム・マックレイ/文 エレナ・オドリオゾーラ/絵 青山 南/訳 光村教育図書



8/8 テーマ「おさんぽ」

「ぞうくんのさんぽ」(E + カ/) なかの ひろたか/さく・え なかの まさたか/レタリング 福音館書店

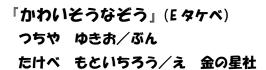


「ひこうせんでそらのさんぽ」(紙芝居) 天沼 春樹/脚本 夏目 尚吾/絵 童心社

8/15 テーマ「75年前の今日」

『この計画はひみつです』(E ウイン)

ジョナ・ウィンター/文 ジャネット・ウィンター/絵 さくま ゆみこ/訳 鈴木出版



8/29 テーマ「ことばあそび」

「しりとりのだいすきなおうさま」(E ハタコ) 中村 翔子/作 はた こうしろう/絵 鈴木出版

「ぼくとばく」(E スズキ) 鈴木 のりたけ/作 小学館

